

蓮沼中学校・松尾中学校 第4回統合準備委員会 全体会議 会議録

1. 日 時	令和3年11月29日 午後5時30分～午後6時44分
2. 場 所	松尾中学校 講堂
3. 出席委員	25名
4. 欠席委員	5名
5. 会議内容	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 総務部会 (2) PTA・通学部会 (3) 学校運営部会 4 議題 (1) 校歌について (2) 校章について (3) コミュニティ・スクールについて (4) 制服・トレーニングウェアについて (5) 通学バスについて 5 その他 6 閉会
6. 事務局	教育長、教育委員、教育部長、教育総務課長、教育総務課職員

1 開会

事務局：定刻になったので、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。

本日の報告・議題のひとつである山武望洋中学校の校歌の作成にご尽力いただいた近藤文子様と中野新吾様にお越しいただいている。後程、校歌の試聴があるので改めて、お二人のご紹介をさせていただきます。

会議に入る前に2点ほど報告事項がある。

1点目として、会議の途中、事務局職員による当委員会の録音・撮影をお許しいただきたくお願いする。

2点目だが、準備委員会における各種会議は、意思の形成過程に伴う内容となることから原則非公開とするが、本日は全体会議ということで、教育委員が同席させていただくことをお知らせする。

これは、準備委員会での決定事項を教育委員会における円滑な審議に資するものとなるのでご理解の程よろしく願います。この会議の成立要件だが、定員30名に対して、出席委員が25名となり過半数を上回っているため、会議が成立することを報告する。それではただいまから蓮沼中学校・松尾中学校 学校統合準備委員会 第4回全体会議を開会する。

では、次第の2 あいさつ 教育長にお願いする。

2 あいさつ

教育長：本日は校歌を作成していただいた2名の方々にもご出席を頂いた。この会議は2年間続いているが、終盤に差し掛かっている。コロナの影響でスタートが遅れ、その関係で遅れが出てしまった。進捗が心配だったが、各部会の方々の努力のおかげで、ほぼ予定通りの進捗であると聞いている。

本日は学校の顔となる校歌、校章、制服・トレーニングウェア等様々な事について各部会案がまとまり、それについてご承認を頂きたいと思うのでご協力をお願いします。

事務局：続いて、委員長 お願いします。

委員長：みなさま、ご多用のところ、ご出席をいただき感謝する。

本日の会議の開催にあたって、皆様方におかれてはご多用のところ、協議を重ねてくださったことに御礼申し上げます。

本日は、各部会からの報告の後、皆様方から付託された事項である、「校歌」、「校章」、「コミュニティ・スクール」、「制服・トレーニングウェア」、「通学バスについて」を議題とする。

全体会議は学校統合準備委員会の意見をまとめる場となるので、議事進行にご協力くださるようお願いする。

事務局：ここからは、委員長に議長となっただき、議事の進行をお願いしたいので、よろしくをお願いします。

3 報告事項

委員長：これから、議事に入るが、事務局から報告事項を一括して説明を求める。

なお、ご質問については最後に受け付けるので、よろしくをお願いします。事務局、お願いします。

事務局：資料に基づき説明

○校歌について

- ・両中学校から推薦のあがった近藤文子（作詞）様・中野新吾（作曲）様に校歌の作成の打診をした結果、ご快諾いただいた。
- ・両中学校の生徒から校歌に入れてほしいフレーズ募集を行い、校歌作成者から歌詞及び校歌音源が提出され、第4回総務部会で承認が得られた。

委員長：お二人から校歌作成への思いとともに、ご挨拶をいただきたいと思う。

まずは、近藤文子様、よろしくをお願いします。

近藤氏：蓮沼中学校と松尾中学校が統合して山武望洋中学校になるにあたって、校歌を作らせていただくことをありがたく思い、身が引き締まる思いであった。地域を散策させていただき、そこにさんさんと降り注ぐ太陽、大地の温もり、そして海岸を歩いた時の風紋に宿る太古の

音に感動した。地域に残る歴史、伝統、文化を歌詞に織り込み、さらに生徒にどんなフレーズがいいのかを聞いて、それらは参考になった。松尾の桔梗が丘の松尾藩の誇りと蓮沼地域の方々の地域への愛情を常に念頭に、私は地域の風土、風向に非常に心を入れ込まれている思いで作詞した。校歌は言葉なので、それを声に出して歌うごとに力が宿る。そしてそれらの魂は心が一つになって多くの皆様に愛される校歌でないといけないということを念頭に作った。ここで校歌の歌詞を読ませていただく。

(校歌歌詞読み上げ)

近藤氏：この歌詞を作曲者に託した次第である。

委員長：続いて、作曲をご担当された中野新吾様、よろしく願います。

中野氏：統合準備にご尽力して下さったことに敬意を表す。こういったご縁で皆様と校歌を作ることが出来たことに感謝し、また非常に光栄である。日向小学校の校歌を作成したことご縁で、また校歌をつくることが出来たが、地域の皆様の熱意や期待、近藤氏の歌詞に見合うよう作った。非常に緊張しているが、皆さまがどのように感じるか、聞いていただいて、ご評価していただきたい。よろしく願います。

委員長：それでは、山武望洋中学校の校歌をご試聴していただきたいと思う。

(校歌試聴)

委員長：今、ご試聴いただいたのが、山武望洋中学校の校歌の案である。

A 委員：一言、感想を述べさせてください。海、田畑、空、山、歌詞は桔梗が丘から見た松尾、蓮沼の様子が表れていると思う。生徒がこの地で誇りをもって希望に向かってがんばろうという前向きな歌詞で非常に良いと考える。曲はテンポよく元気よく明るく堂々としている。音楽科の教員からも吹奏楽部が演奏するのにも良い曲だという評価を頂き、非常に新校にふさわしい曲だと感じた。

委員長：A 委員からあつたとおり、お二人の先生には山武望洋中学校の素晴らしい校歌を作成していただいた。

ここで、近藤文子様、中野新吾様をご退席される。皆様方には今一度拍手をお願いする。
続いて、事務局に総務部会からの報告を続けるように求める。

事務局：資料に基づき説明

○校章について

・校章のデザインを両校の生徒を対象に募集し、その中から 8 点に絞りデザインを補整し

た。

- ・その後、総務部会員で書面にて協議した結果、松尾中学校 2 年生の古巣さんの作品を原案とすることが第 4 回総務部会で承認された。

○コミュニティ・スクールについて

- ・山武望洋中学校は統合を機にコミュニティ・スクールになる。
- ・コミュニティ・スクールというのは、学校運営協議会を設置した学校であり、従来の学校評議員制度に代わるものである。
- ・コミュニティ・スクールとなる準備として、総務部会ではコミュニティ・スクール作業部会を開催し、学校に求める事柄や、学校運営協議会の 15 名の委員を選定することなどを協議することが第 4 回総務部会で承認された。

○制服・トレーニングウェアについて

- ・制服・トレーニングウェア選定作業部会を立ち上げた。
- ・作業部会において第 1 次審査である書類審査、第 2 次審査であるプレゼンテーション審査を行った。
- ・審査の結果、制服については、ブレザー型が採用されるとともに、メーカーは東京菅公学生服株式会社、トレーニングウェアについては、株式会社トンボが選定された。
- ・デザインの一部の決定が両中学校に一任され、協議されたものが第 4 回 P T A ・通学部会で承認された。

○通学路・通学方法について

- ・通学バス路線検討作業部会を立ち上げた。
- ・作業部会において協議した結果、バスの台数は 2 台、路線としては山武望洋中学校と蓮沼スポーツプラザを往復し、便数としては最大で朝 2 便、夕 3 便となり、部活動のために休日の便も確保することとなった。
- ・登校時は蓮沼スポーツプラザ向かい側の駐車場に集合し、自転車は蓮沼中学校の駐輪場を使用して、下校時は山武望洋中学校で乗車し、蓮沼スポーツプラザ向かいの駐車場で下車するという案が第 4 回 P T A ・通学部会で承認された。

○学校運営部会について

- ・来年度の行事予定、閉校記念行事、部活動などについて協議された。

委員長：ただいま、事務局から報告があったが、ご質問、ご意見等あるか。

(発言なし)

委員長：続いて、議題 (1) 校歌について、事務局に説明を求める。

4 議題

事務局：次第の4の議題にある、校歌、校章、コミュニティ・スクール、制服・トレーニングウェア、通学バスについては、5月13日の第3回全体会議において、各部会に付託され、先ほど報告したとおり、すでに各部会においてご承認されている。結果の確認のために、ご承認を得ようと考えている。

議題(1)の校歌については、近藤文子様、中野新吾様のご挨拶の後、試聴もしていただいた。その他については、先ほど報告した通りである。

については、事務局案にて、ご承認をお願いしたい。議長よろしく願います。

委員長：議題(1)校歌について、先ほど、報告事項にてご説明させていただいているものであるが、よろしいか。

(発言なし)

委員長：それではお諮りする。ただいま確認いただいた校歌の案に賛成の方は挙手をお願いする。

(挙手全員)

委員長：よって、この件は採決された。

続いて、議題(2)校章について、事務局に説明を求める。

事務局：議題(2)校章についてだが、先ほど総務部会からの報告の中で校章についてご報告させていただいた。資料に示した案を山武望洋中学校の校章とすることについて、ご承認をお願いしたい。議長よろしく願います。

委員長：議題(2)校章について、先ほど、報告事項にてご説明させていただいているものであるが、よろしいか。

(発言なし)

委員長：それではお諮りする。校章の案に賛成の方は挙手をお願いする。

(挙手全員)

委員長：よって、この件は採決された。

続いて、議案(3)コミュニティ・スクールについて、事務局願います。

事務局：議題(3)コミュニティ・スクールについて、先ほど総務部会からの報告で申し上げたが、資料に示した作業部会員でコミュニティ・スクールの準備を進めていくことについて、ご承

認をお願いしたいと存じる。議長よろしく願います。

委員長：議題（3）コミュニティ・スクールについて、先ほど、報告事項にてご説明させていただいているものであるが、よろしいか。

（発言なし）

委員長：それではお諮りする。

作業部会を立ち上げ、先ほど事務局が示したコミュニティ・スクールの準備をしていく案に賛成の方は挙手をお願いします。

（挙手全員）

委員長：よって、この件は採決された。

続いて、議案（4）制服・トレーニングウェアについて、事務局願います。

事務局：議題（4）制服・トレーニングウェアだが、ご覧の制服・トレーニングウェアを山武望洋中学校の制服・トレーニングウェアにすることについて、ご承認をお願いしたい。議長よろしく願います。

委員長：議題（4）制服・トレーニングウェアについて、先ほど、報告事項にてご説明させていただいているものであるが、よろしいか。

B 委員：制服・トレーニングウェア選定作業部会に参加していて、以前とったアンケートではブレザー型よりも詰襟・セーラー型の方が票数が多かったにもかかわらず、なぜブレザー型に決定したのかについて、説明していただけると制服・トレーニングウェア選定作業部会で事務局が仰っていたが、そのことについて願います。

事務局：アンケートでは詰襟・セーラー服が一番票が多かった。しかし、詰襟・セーラー服か非詰襟・セーラー服かで考えた場合、詰襟・セーラー服以外の票の方が多くなる。加えて昨今の社会状況を鑑みて、男女の差を出すべきではないという風潮があるので、作業部会を通して決定した経緯がある。これについて公表していただきたいということであったと思う。今日の会議でご承認を得てからの方がより詳しい情報をお届けできると思い、今日以降発表する予定である。また、統合準備委員会だよりも校章や制服、バスについても掲載しているので、ご覧いただきたいと思う。

C 委員：セーラー服ではない理由について、本心配られた統合準備委員会だよりに記載されていないが、これに加筆することになるのか。

事務局：別に資料を作っているのので、そちらに記載する。

B 委員：統合準備委員会だよりは保護者にも配付するのか。

事務局：保護者には他の資料と同時に配付する予定である。当初は、決定したことについて記載した資料を 11 月中旬に配付する予定だったが、全体会議で承認を得るまで発表できない部分が多かったのので、本日以降に知らせた方が良く考えた次第である。資料では校章、校歌、制服・トレーニングウェア、バスなどについても記載する。

D 委員：確認だが、統合準備委員会だよりは 12 月 1 日発行で、それと同時に一枚発行するということか。

事務局：その通りである。

E 委員：統合準備委員会だよりの制服の部分の表記について、性別に関係なくリボン・ネクタイを自由に選べるという記述に変えたほうが良い。スラックスについても同様である。その方が選択肢が増えて良いと思う。

事務局：リボンやネクタイについて選べることなどを記載したいと考える。

C 委員：12 月 1 日に統合準備委員会だよりが発行されるということだが、そうであれば一枚の資料がこの会議でもあったほうが良いと思う。

事務局：大変失礼した。

F 委員：制服・トレーニングウェアの金額はいつ示されるのか。

事務局：販売店によって価格が多少上下する。しかし現在の物と同等の値段にしている。体操服も同等である。採寸の時期が 1 月中旬なので、販売店から価格の発表がそのあたりになるかと思う。価格は最終的に販売店が決める。どこで販売するのかについては公表できる。

C 委員：販売店ごとの値段は一覧で頂けるのか。

事務局：蓮沼地区では衣料組合が価格に関する資料を用意していたそうだが、今回はそういった資料をご用意する予定はない。

C 委員：どこで買うかは選べるのか。また、採寸は別々なのか。

事務局：販売店については既存の店が取り扱いをやめる場合や、今後新たに扱う販売店もあるの

で、どこで販売するのかはお知らせできる。

採寸は販売店で行うので、特に地区を決めることはない。

C 委員：価格は保護者が販売店に聞くしかないということか。

事務局：そうなると思う。公平を期すために発表することは出来ない。

C 委員：どこの店が安いといったような噂が怖くはある。値段の統一は教育委員会ではできないのか。

事務局：それは難しい。本日ご承認いただければ制服・トレーニングウェアの情報については公開になる。

G 委員：今まで蓮沼地区は、蓮沼衣料組合から連絡がきて地区内で統一の価格で買えた。保護者の中には同じ価格で買えるという感覚がある。

松尾地区の衣料品店は、制服に価格の差はあるのか。また価格を公表しないで自分たちで聞きに行っていたのか。

B 委員：制服が変わるということで、販売店のスタッフと話したのだが、今の時期になって制服の情報が入ってきたと言っていた。本来なら今時期、販売店から6年生あてに採寸の連絡が、価格を添えて来ている。現在、案内が来なくて焦っている保護者が多い。例年であれば既に採寸が始まる時期である。特に、卒業式に間に合わないことを心配している。

事務局：蓮沼地区の採寸に関する手紙を見たのだが、例年11月に配られていた。小売店にも問い合わせしている。採寸については今の時期からしたいのだが、実物が無いとできないので、1月中旬位を採寸の目標にしている。卒業式には間に合うようにとメーカーに伝えてあるので心配はない。スケジュール的には、1月中旬に採寸開始なのでプレミアム付き商品券も間に合う。保護者としては例年よりもせわしなくなってしまうが、対応をお願いします。そのことについては学校から12月に説明があると思う。

事務局が価格を決めることは出来ない。組合などで協定の価格があれば良いのだが、今回はそういったものはない。金額は既存のものを上回らない中でおさめて欲しいということでお願いしている。販売店はアフターフォローを充実させるなどして競争しているという実態もある。

チラシは学校を通じて配ることもあると思う。販売店からのチラシも学校と相談しながら早めに配付できればと思う。山武中学校もそうだったが、統合年度はどうしても例年とスケジュールが変わってくる。ご迷惑をかけるがよろしくをお願いします。

委員長：ほかに質問などないので、お諮りする。事務局案に賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

委員長：よって、この件は採決された。

続いて、議案(5)通学バスについて、事務局願います。

事務局：議題(5)通学バスについてだが、資料にある路線、便数で通学バスを運行することについて、朝夕ともに部活がある生徒とない生徒で2便ずつを想定している。学校統合準備委員会としてご承認いただけたらと思う。

お諮り申し上げます

委員長：議題(5)通学バスについて、先ほど、報告事項にてご説明させていただいているものであるが、よろしいか。

(発言なし)

委員長：それではお諮りする。

通学バスの案に賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

委員長：よって、この件は採決された。

続いて、事務局願います。

事務局：続いて、今後の会議等の見通しについてお伝えする。12月14日には第1回コミュニティ・スクール作業部会、年が明けて1月に第2回コミュニティ・スクール作業部会を開催する予定である。2月に第5回全体会議を開催し、コミュニティ・スクール作業部会案の承認と、この2年間にわたる学校統合準備委員会のまとめを行い、会議を閉じる。3月には通学バス試乗会や閉校記念行事及び閉校式、3月31日には閉校、そして4月1日に山武望洋中学校が開校する。開校式については入学式と同日で調整中である。

今後の予定については以上である。

委員長：続いて、5 その他、本日のまとめも含めて事務局からなにかあるか。

事務局：その他の議題はない。

続けて、本日のまとめだが各専門部会の審議経過を含めた報告をした。

今回、校歌、校章、コミュニティ・スクール、制服・トレーニングウェア、通学バスについて、それぞれ承認された。コミュニティ・スクールについては2月の全体会議で協議する予定である。

事務局からは以上である。

5 閉会

委員長：本日の全ての報告、協議が終了した。

議長の任を解かせていただく。議事進行に、ご協力いただき感謝する。

事務局：委員長、議長をしていただき感謝する。

また委員のみなさま方におかれては、慎重審議いただき、事務局案をご承認いただき感謝する。

以上をもって閉会とする。

終了 午後 6 時 44 分